



カブト虫の幼虫の育て方

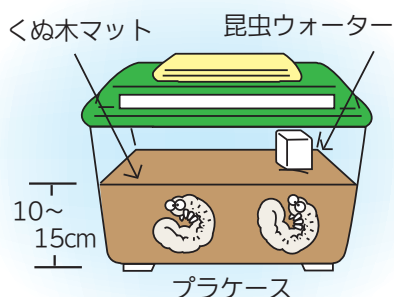
●飼育セットの仕方

●大型カブトを飼う場合、幼虫が小さいうちは小型プラ水槽で飼い、成長にしたがって次第に大きなサイズに移していきます。最終的には大型プラ水槽かコンテナが必要です。

●カブトの場合、マットを少し掘ってみて幼虫のふん（黒いあずき状のかたまり）が多くなっていたらエサ替えのタイミング。飼育の後半では1か月に一度の交換が必要です。エサ替え時は、幼虫の扱いはていねいに。素手で触ったりしてはいけません。マットの交換は幼虫がマットになじみやすくするために、半分位ずつ行おうとよいでしょう。

●カブトの幼虫が容器の底をかじり出したら、さなぎ用の容器に移してやる。そのままにしておくと、容器に穴を開けてしまうこともあります。カリカリと音がするのですぐに気づくでしょう。

●湿度調整はコンテナの場合、フタに穴を開けたり本体との間に新聞紙をはさんだりして行ないます。プラ水槽は乾きすぎるので、ふたに小穴を開けたビニールをはさみます。



●幼虫が食べた部分のマットは、色が変わってトンネルのように残っています。菌糸ビンの場合は、白いマットが食べ跡だけ褐色に変わるのでわかりやすいです。どれくらい食べ進んでいるかチェックしましょう。

●菌糸ビンの場合、中身が黒または黒緑になってきた場合は、菌糸が腐りはじめていますので、ただちに幼虫を取り出して新しいビンに移します。マットだけの場合もカビには注意してください。

●ビンの内側に水滴がついている状態は換気が悪い証拠です。ふたに開けた穴の数を増やして調節してください。逆に乾きすぎの場合は、ふたとビンの間に紙をはさみます。



●管理方法

くぬ木マットの湿り具合は、手で握るとそのまま形がくずれずにシットリした状態が最適です。くぬ木マットの上部にフンが目立ってきたら、マットをひんぱんに交換してください。家の中では直射日光の当たらない所が一番良いです。気温が25℃以上になると、さなぎに成るために土まゆを作り始めます。土まゆは二度と作ることができないのでくぬ木マットを触らずつぶさないようにしましょう。

●温度管理

熱帯のものは、成虫同様保温が必要です。15℃以下の状態が続かないように注意します。

飼育容器の数が多いときは、室内用の温室に入れるか、ふた付きのプラスチックコンテナなどに収納してパネルヒーターで保温します。高温になりすぎないように、サーモスタットによる温度管理が必要です。高温も嫌うので、夏は涼しい場所かエアコンのある部屋で管理します。

●エサについて

自然界では、カブトの幼虫は腐った落葉などを食べています。超大型容器ならそのまま終令幼虫まで飼うことができます。

エサ替えのしかた ビンの場合

①ビンにつめたエサの状態を見て、8割ぐらいが食われてトンネルになっていたら替え時です。菌糸ビンの場合は、最初は真っ白だったものが、食われた部分だけ褐色に変わります。

②熱いお湯で良く洗ったスプーンを使って、少しずつビンの中のエサと幼虫をかき出します。乱暴にやると幼虫を傷付けてしまうので注意しましょう。傷ついた幼虫はほとんど助かりません。

③幼虫は、終令に近づくほど食べる量が加速度的に多くなるので、1サイズ大きい飼育ビンに交換します。エサの中央部をスプーンなどで穴をあけ、そこに置いてやると、後は自分でもぐって行きます。この時、前の容器のマットを少し加えます。

さなぎ～羽化

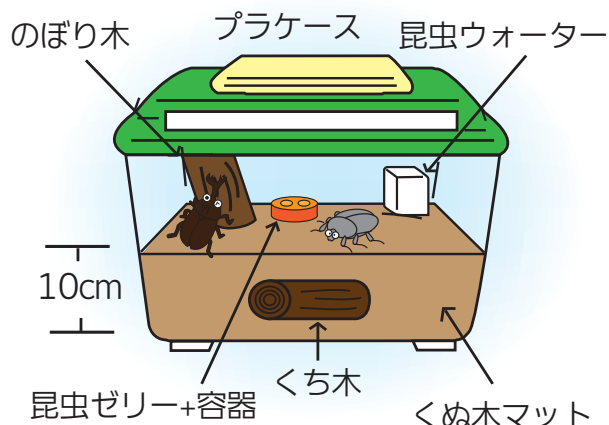
●さなぎの管理と羽化

成長したカブトの幼虫は、やがてマットの中にさなぎになるための楕円の部屋を作ります。ガラスビンで飼育している場合は外からも見るができます。この部屋は非常に重要な場所で、こわれた場合にはさなぎが傷ついたり変形したりして、うまく羽化できません。さなぎ用の容器を用意します。

まず、大型のポリバケツかコンテナに、園芸用の黒土を軽く押し固めて3分の2まで入れます。土の深さは中型種で15cm、コーカサスなどでは30cmは欲しいところです。この上にマットと幼虫を入れておけば、さなぎの時期が来たら土の中までもぐって部屋を作ることができます。万が一、何かの原因で部屋を壊してしまったら、湿らせたティッシュペーパーを丸めて座布団のように敷きつめ、中央をへこまして人工的な部屋を作ってやりましょう。とにかくさなぎの時期の注意は、衝撃や振動・急激な温度変化を絶対に避けることにつきます。

カブト虫の成虫の飼い方

●飼育セットの仕方



●管理方法

直射日光には当てないで、家の中の涼しい所で湿気に注意して飼育しましょう。エサは1匹で小さいゼリーを1晩で2個位食べます。夕方に毎日与え、朝になって全部なくなっている場合はもう少し多めに与えてください。スイカはお腹をこわしやすいので与えないでください。くぬ木マットは1週間に1回位、全部取り替えます。くぬ木マットを取り替える時は洗剤を使わずにケース（本体・フタ）もきれいに水洗いします。

カブト虫の一生



※掲載商品は予告なく変更する場合がございます。[禁複製]



アプリ限定クーポンでお得にお買物!!

アヤハディオアプリ 会員募集中!



**アヤカ
ポイントも
貯まる!**

Point
ポイント
カード
機能

クーポン

最新チラシ

店舗検索

アヤハディオ
ネットショッピング

アプリ
ダウンロードは
こちら▶▶



Download on the
App Store



ANDROID APP ON
Google play

